

**令和 2 年度主な実施内容及び今後の取組予定  
岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会**

# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 青森市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○防災拠点機能の強化

令和元年度に防災活動拠点施設及び防災活動拠点施設のバックアップ施設の見直しを行ったことを受け、令和2年度から備蓄物資の強化拡充を開始しました。  
⇒約13,000人分20,000人分へ拡充し、令和2年度から令和5年度までの4年間で整備

### ○避難所標識板の整備

⇒令和元年度に引き続き、防災活動拠点施設(中学校)等に整備している避難所標識板を更新しました。(11箇所)

### ○洪水ハザードマップの更新

⇒市内全ての河川において新たな浸水想定区域が公表されたことに伴い、洪水ハザードマップの更新・配布を実施しました。



【洪水HZマップ】

### ○自主防災組織の育成

令和2年度に引き続き、県と連携して自主防災組織を対象とした研修会を開催し、自主防災活動の活性化を促進しました。



【研修会の様子】

## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ○防災拠点機能の強化

令和2年度に引き続き防災活動拠点施設及び防災活動拠点施設のバックアップ施設における備蓄物資の強化拡充を行います。  
⇒約13,000人分⇒20,000人分へ拡充し、令和2年度から令和5年度までの4年間で整備

### ○避難勧告等の判断・伝達マニュアルの修正

⇒災害対策基本法の一部を改正する法律が成立し、避難情報の名称が、これまでの①避難準備・高齢者等避難開始、②避難勧告、③避難指示(緊急)④災害発生情報から、  
①高齢者等避難  
②避難指示  
③緊急安全確保  
に変更となったことを踏まえ、本市で作成している「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の修正に着手します。



### ○自主防災組織の育成

令和2年度に引き続き、県と連携して自主防災組織を対象とした研修会を開催するほか、青森圏域連携中枢都市圏構成市町村(平内町・今別町・外ヶ浜町・蓬田村)間で自主防災に関する情報共有を行い、市町村の枠を超えた自主防災活動の活性化を図ります。

# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 弘前市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

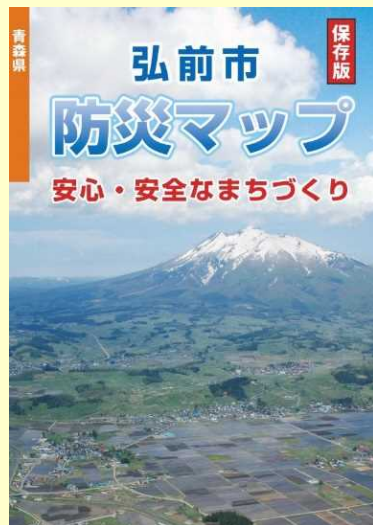
## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○「弘前市防災マップ」の完成

- ・避難行動判定フロー（マイ・タイムライン）
- ・避難勧告等の発令基準（洪水・土砂災害）
- ・指定緊急避難場所・指定避難所一覧
- ・岩木山火山防災マップ（岩木山火山防災協議会作成）
- ・ハザードマップ（想定最大規模の浸水想定区域・土砂災害（特別）警戒区域等）等を盛りこんだ総合的なマップ

### ○「弘前圏域8市町村国土強靱化地域計画」の策定

- 新型コロナウイルスを踏まえ三密を避けた少人数での個別訓練・対応訓練を実施



「弘前市防災マップ」



「弘前圏域8市町村  
国土強靱化地域計画策定」

## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ○「弘前市防災行政無線アプリ」の運用開始

- ・スマートフォン等から防災行政無線の放送がリアルタイムで流れるアプリを運用

### ○「弘前圏域8市町村国土強靱化地域計画」の推進

### ○ゲリラ豪雨を想定した「実働訓練」を実施

- ・感染症対策をふまえた避難所運営訓練
- ・土砂災害を想定した避難誘導訓練など



「弘前市防災行政無線アプリ」の整備



総合型の実働訓練を想定

# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 黒石市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・ 洪水ハザードマップ（十川）の作成及び対象区域への説明会等を実施。市全域の洪水情報も記載した「黒石市防災マップ」を作成。
- ・ 市内の自主防災組織が行う普及啓発活動及び防災資機材等の整備に対し、災害対策費の一部（上限1団体5万円）を助成したほか、防災士資格を取得するための経費も助成。（上限1団体5万円）



## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・ 市全域の洪水情報も記載した「黒石市防災マップ」を每户配付および市ホームページなどで周知。
- ・ 市内の自主防災組織が行う普及啓発活動及び防災資機材等の整備に対し、災害対策費の一部（上限1団体5万円）を助成するほか、防災士資格を取得するための経費も助成。（上限1団体5万円）
- ・ 市総合防災訓練において水防工法訓練の実施。
- ・ 防災行政用無線システムの検討および整備



# 五所川原市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ・防災行政無線整備事業

災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。  
完成は令和3年度予定。

### ・災害対策実働訓練の実施

災害発生時に重要視されている共助の強化を図るため、自主防災会等と連携し、水害時の避難誘導や避難所設営の訓練を実施する。



### ・気象防災ワークショップの実施

市職員の防災対応力強化のため、青森地方気象台を招いて、避難勧告等の発令タイミングを判断するポイント等を学ぶワークショップを開催。



## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ・防災行政無線整備事業

災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。  
年度内に整備予定。

### ・市災害対策図上訓練、県総合防災訓練の実施

前年度に実施できなかった市職員の災害対応能力の向上を目的とした市災害対策図上訓練を行う予定。  
また、延期となった青森県総合防災訓練の主会場として訓練の開催に向けて関係機関と調整を進めている。

### ・防災講習会等の実施

市民に対し令和2年度に完成した防災ハザードマップを活用し、水害等の危険性や避難の方法を促すことによって、人的被害の軽減を目的とした講習会を実施する。



# つがる市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・ 町内会ごとに新規設置される自主防災組織（水防活動含む）の資機材購入費の一部（上限50万円）を助成し、地域の自主防災組織の取り組みを強化。
- ・ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練を促進。
- ・ 関係機関と連携し、地域住民や水防団員とともに危険個所の確認等を実施（合同巡視）。

## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・ 自主防災組織（水防活動含む）の資機材購入費の一部（上限：新規団体30万円、既設団体10万円）を助成し、地域の自主防災組織の取り組み強化を継続する。
- ・ 要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練を促進する。
- ・ 防災教育や防災知識の普及のため出前講座等を活用した講習会を実施する。
- ・ ハザードマップを最新の浸水想定に更新し、市内全戸配布を行う。
- ・ 五所川原市で行われる県総合防災訓練と日時、災害想定を同じくして、避難訓練を行う。

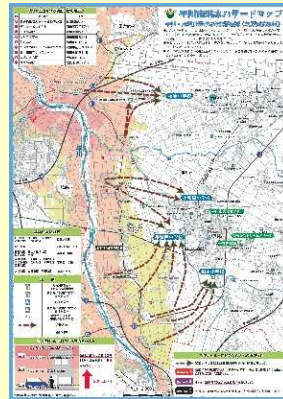
# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 平川市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ○新たな洪水ハザードマップの作成

浸水想定区域の見直しに伴い、想定最大規模による被害想定を反映させた新たな洪水ハザードマップ（令和2年8月）を作成。

また、浸水想定区域内の自主防災組織と連携し、今後の『避難体制』及び『避難経路』についての検討会を実施。



### ○碓ヶ関地域避難所設置訓練

新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所設置運営訓練を碓ヶ関地域で実施。

### ○地域防災力の向上を目指した自主防災組織への支援

自主防災組織9団体の『防災倉庫』設置費に対し補助金を交付し、地域防災力の向上を図った。

また、各自主防災組織へ体温計・マスク等の災害時における感染症対策用品を配布。あわせて、災害時の非常用連絡手段として自主防災組織へ無線機を配布。



### ○備蓄食糧等の整備・管理

小中学校及び孤立集落等の備蓄食糧を更新。

また、地域防災拠点施設へ避難所用マット・食料等を配備。

（地域防災拠点備蓄整備：3ヵ年計画 R1開始 R3完了予定）

### ○主要となる避難所の機能強化

主要な避難所である各小中学校等に対し、防災倉庫を整備し段ボールベットや間仕切り等の避難所資機材を整備。

## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ○浸水想定区域内の自主防災組織を対象とした図上訓練の実施

浸水想定区域の拡充に伴い、新たに浸水想定区域となった自主防災組織もあることから、実効性のある体制づくり推進のため県と連携し災害図上訓練を実施予定。

### ○備蓄食糧等の整備・管理

小中学校及び孤立集落等の備蓄食糧を更新。

また、地域防災拠点施設へ避難所用マット・食料等を配備。

（地域防災拠点備蓄整備：3ヵ年計画 R1開始 R3完了予定）

### ○平川市総合防災訓練の実施

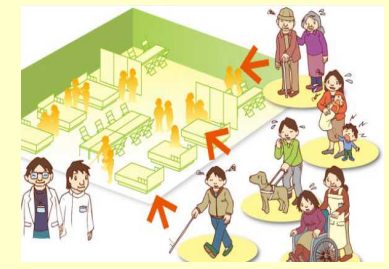
新たに整備された地域防災拠点である「ひらかわドリームアリーナ」を活用した総合防災訓練の実施。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、実施場所及び実施方法に変更の可能性あり。

### ○浸水想定区域内の要配慮者利用施設の避難確保計画作成支援

対象となる施設に対し計画策定について支援を実施予定

地域防災拠点  
（ひらかわドリームアリーナ）





# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 藤崎町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・ 町避難所開設・受入訓練
- ・ 町消防団による水害対応訓練
- ・ 町防災行政無線設備機能強化
- ・ 町防災士育成事業補助金を活用した防災士の育成
- ・ コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）を活用した自主防災組織の防災備品の整備



町消防団による水害対応訓練（令和2年9月6日実施）

## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・ 町防災訓練の継続実施
- ・ 自主防災組織についての「まちづくり座談会」の開催
- ・ 自主防災組織体験研修会の開催
- ・ 防災士育成事業の継続実施



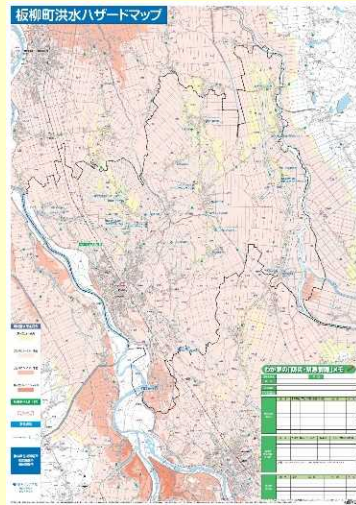
町避難所開設・受入訓練（令和2年9月25日実施）



# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 板柳町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・ 想定最大規模に対応した洪水ハザードマップの作成



令和3年1月に完成し毎戸への配布及び町ホームページへ掲載し周知を図る。

- ・ 水防活動時に必要な資機材の点検を実施

## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・ 水防工法訓練が実施された場合参加予定

- ・ 水防活動時に必要な資機材の点検を継続的に実施

- ・ 災害等活動時における連絡体制の強化をはかるために通信機器（携帯型デジタル簡易無線機）増台（50台）を予定

# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 鶴田町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・五所川原圏域三市町国土強靱化地域計画策定  
(五所川原市・中泊町・鶴田町)
- ・防災資機材購入  
(段ボールベッド、パーテーション、災害用トイレ等)



## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・青森県総合防災訓練参加  
実施日時: 令和3年9月14日(火)09:00~12:15  
実施場所:
  - 五所川原市中心街(克雪ドーム、菊ヶ丘運動公園、五所川原市民体育館、エルムの街ショッピングセンター、パークインホテル、つがる総合病院)
  - 市浦地区(十三地区津波タワー、十三地区コミュニティセンター)
  - 中泊町(小泊漁港)※つがる市、中泊町及び鶴田町においても同時刻、同想定で避難所開設訓練などを実施予定
- ・防災行政無線屋外拡声子局バッテリー交換  
屋外拡声子局(42局)のバッテリー交換を行う  
令和3年度(14局)  
令和4年度(14局)  
令和5年度(14局)



# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 中泊町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ●県の事業を活用した自主防災体験研修会

町内の自主防災会、自治会、消防団、一般町民を対象に主に水害をテーマに研修会を実施。災害時の地域コミュニティ活動の事例等を学び、自助・共助の大切さを確認していただいた。



### ●町内外国人向け防災学習会

日本語学習支援「にほんごカフェ」での外国人向け防災学習会を開催。避難所の確認から非常食等の確認を行い、外国人の防災意識の向上を図った。



### ●社会福祉協議会と連携した防災体験研修会の実施

社会福祉協議会主催の防災体験研修会で町の防災について説明する時間をいただいた。また会場となる体育センターを活用し、周りにあるもので感染症対策をとりながら避難所生活を送る工夫を実践形式で学んだ。



### ●県出前トークを活用した赤十字奉仕団研修会

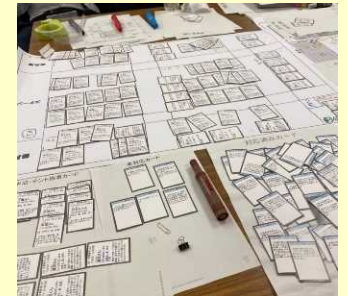
災害時に炊き出し等の役割を担う赤十字奉仕団に、災害から身を守る手段を学んでもらった。



## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ●避難所運営に関する研修会(住民及び職員対象)

避難所運営ゲーム(HUG)を使い、開設から運営までの流れや課題を机上シミュレーションで体験する研修会を検討中。また同時に避難所における感染症対策についても学んでもらいたいと考えている。



### ●自主防災体験研修会(住民対象)※県事業を活用

当町では防災に関する知識不足が意識の低さに繋がっていると考えているため、令和2年度に引き続き自主防災体験研修会の実施を希望している。



### ●県総合防災訓練一部参加

五所川原市で開催される県総合防災訓練に、隣接する自治体として一部参加を検討している。また、小泊の漁港で海上訓練の計画もあることから、県及び五所川原市と協力し、広域的な災害対応の連携強化を図りたいと考えている。





# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 大鰐町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

○令和元年10月の岩木川水系平川における洪水浸水想定区域の改定に伴い、同浸水想定区域及び当町における土砂災害警戒・特別警戒区域を反映させた「大鰐町防災マップ」を作成。

洪水・土砂におけるハザード情報の他、町が指定する避難所や、各種災害に関する知識を掲載したものであり、同マップを町内全世帯に配布を実施。



## 【令和3年度の主な取組み予定】

○新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、9月末に開催予定の大鰐町総合防災訓練にて、関係機関と連携した水防訓練を実施し、各機関との連携や水防工法の確認を実施する。



○出水期の水害に備え、町消防団との連携を強化し、各地区消防団による綿密な町内の警戒巡視及びその情報収集を継続する。

# 田舎館村 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

- ・ 想定最大規模の洪水での避難計画を考慮したハザードマップの作成・周知。
- ・ 関係機関と連携し、地域住民や水防団員とともに危険箇所の確認等（合同巡視）を実施する。
- ・ 水防団員の連絡体制の強化をはかる。
- ・ 自主防災組織の新規設立をサポート。
- ・ 水防活動用土のうの作成、備蓄。



## 【令和3年度の主な取組み予定】

- ・ 関係機関と連携し、地域住民や水防団員とともに危険箇所の確認等（合同巡視）を実施する。
- ・ 水防団員の連絡体制の強化をはかる。
- ・ 自主防災組織の新規設立をサポート。
- ・ 水防活動用土のうの作成、備蓄

西目屋村 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

《非常食の購入》

- ・乳幼児ミルク（ステックタイプ）  
10本入り×10箱

《避難所用品の購入》

- ・段ボールベッド 90個
- ・ワンタッチパーテーション 120個

- ・訓練は実施できなかったが、消防職員による水防に関する講義を行った。

【令和3年度の主な取組み予定】

《水防資機材の購入》

- ・土のう袋の購入 200袋（予定）

《非常食の購入》

- ・アルファ化米等の購入（予定）
- ・乳幼児ミルクの購入（ステックタイプ）  
10本入り×10箱





# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 青森地方气象台 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

地域防災力の強化

市町村との顔の見える関係を継続・強化、防災に関する知識の普及啓発

### 平時

- 市町村訪問等により「顔の見える関係」を構築
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練へ積極的に協力  
⇒訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

### 緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン  
⇒利用者の立場に立った、情報提供
- JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣  
⇒气象台職員を迅速に派遣

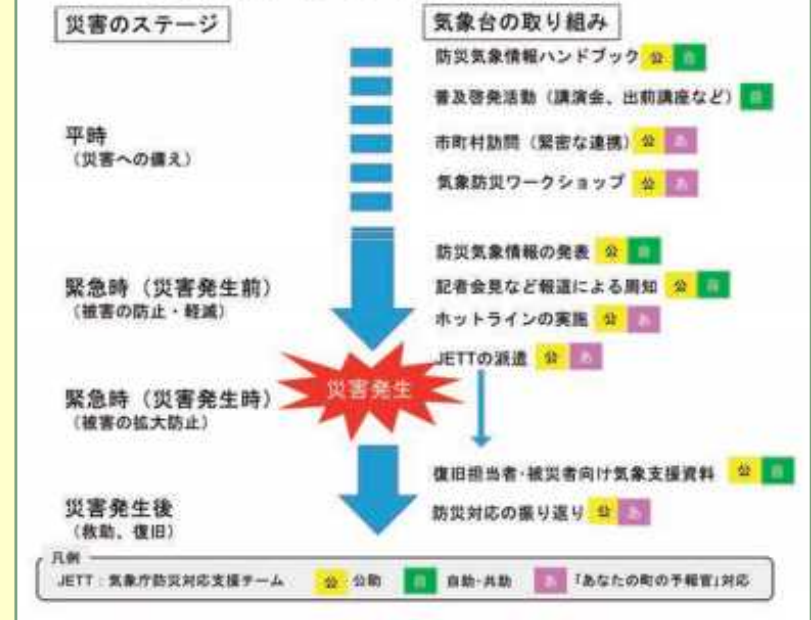
## 【令和3年度の主な取組み予定】

地域防災力を更に強化します。

「あなたの町の予報官」を編成し、市町村との顔の見える関係を強化

平時から、首長訪問や出水期前の市町村訪問により、市町村等との緊密な連携関係を強化するとともに、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした気象防災ワークショップ等を実施するなど、市町村に寄り添った支援を実施。

### 气象台による地域防災支援



青森県河川砂防課 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

○簡易型河川監視用カメラの設置【完了】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、簡易型河川監視用カメラを設置
- ・岩木川流域においては大蜂川、加藤川、新土淵川、引座川、大和沢川、三ッ目内川、今泉川、薄市川、山田川、相内川の10河川10箇所に設置



薄市川カメラ画像



加藤川カメラ画像



引座川カメラ画像

○治水ハード対策の推進【継続】

- ・平川広域（引座川、大和沢川）、旧十川、十川において広域河川改修事業を継続実施

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和2年度は、青森市、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村、西目屋村、中泊町を対象に書面開催

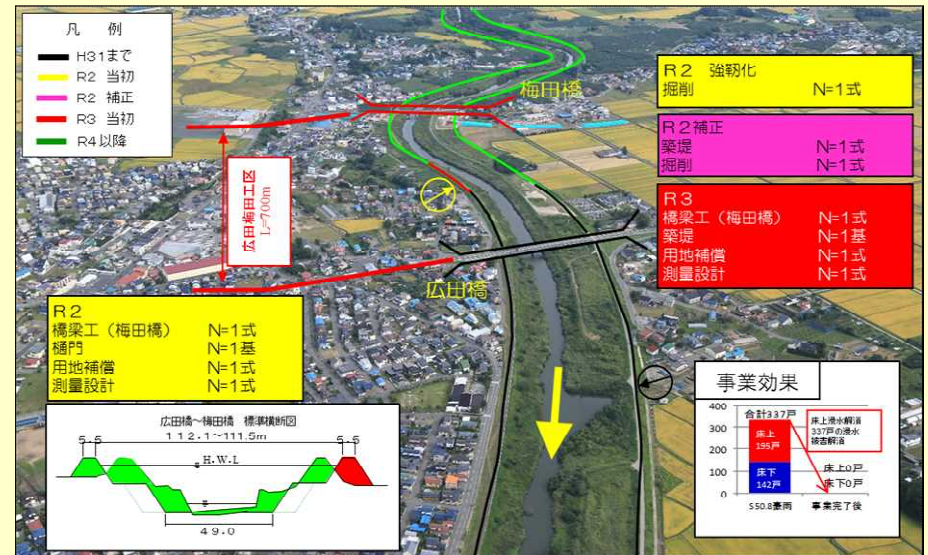
○ホットラインの運用【継続】

- ・河川管理者（県）から市町村長へ直接、河川水位の状況等を的確かつ確実に提供する体制を構築（H28.12月構築、H29～運用）
- ・令和2年7月の豪雨では、松野木川（漆川）において避難判断水位を超過したため、五所川原市長へホットラインを実施

【令和3年度の主な取組み予定】

○治水ハード対策の推進【継続】

- ・平川広域（引座川、大和沢川、腰巻川）、旧十川、十川において広域河川改修事業を継続実施



岩木川水系十川 広域河川改修事業

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和3年度は、山田川（つがる市）で実施予定

○緊急排水計画の策定【継続】

- ・平川において、想定最大規模降雨及び計画規模降雨時に早期に氾濫水を排除するための緊急排水計画を検討

緊急排水状況のイメージ





# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会

## 青森県防災危機管理課 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

### 【令和2年度の主な実施内容】

#### ○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討及び試行を実施し、その結果を踏まえた上で、ツールを制作

- ・防災全般に関する出前講座を計4回開催（約100人聴講）



- ・自主防災組織未設立町会の役員等を対象とした研修会を計7回開催（約250人受講）

実施内容：自主防災組織の役割と活動に関する講演、災害図上訓練DIG

- ・防災活動をけん引できる指導者的人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催（3地区×2回）

#### ○市町村が実施する訓練の支援等

- ・10月20日に外ヶ浜町、11月7日に佐井村、2月26日に鱒ヶ沢町で河川の氾濫や土砂災害を想定した災害対策本部図上訓練を実施

### 【令和3年度以降の主な実施内容】

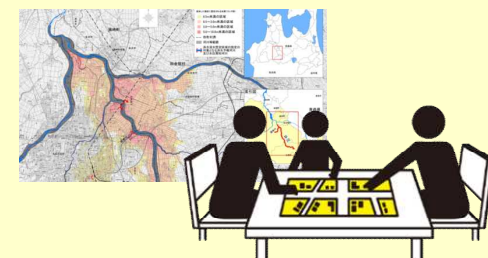
#### ○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、昨年度制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知

- ・昨年度に引き続き、出前講座を開催

- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修会を開催

開催予定市町村：  
弘前市、五所川原市 等



- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催

- ・青森県総合防災訓練は9月14日に五所川原市で開催予定

#### ○市町村が実施する訓練の支援等

- ・風水害を想定した市町村災害対策本部図上訓練を五戸町及び野辺地町で実施予定





# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会

## 岩木川ダム統合管理事務所 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

### 【令和2年度の主な実施内容】

防災教育の一環として流域市町村の小学生に社会科見学等の機会を利用してダムの役割や効果、必要性を説明した。

津軽ダムでの実施状況



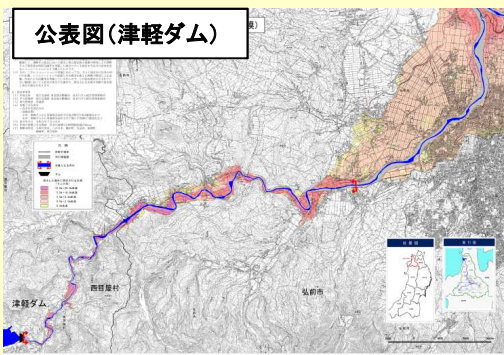
浅瀬石川ダムでの実施状況



R2年7月30日岩木川と浅瀬石川のダム下流指定区間において浸水想定図を公表した。

早期浸水箇所の合同巡視

R2年6月26日早期に浸水する可能性が高い箇所を地元自治体や水防団と一緒に巡視し、情報共有を図った。



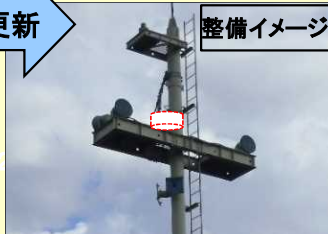
浅瀬石川ダム及び津軽ダムの警報装置の強靱化(指向性→無指向性)を実施する。

- ・R1: 浅瀬石川ダム1基設置済  
津軽ダム1基設置済
- ・R2: 機器製造(浅瀬石川ダム)
- ・R3: 26基据付予定(浅瀬石川ダム)



更新

堤内地にも情報伝達(スピーカー、サイレンの強化を行う)

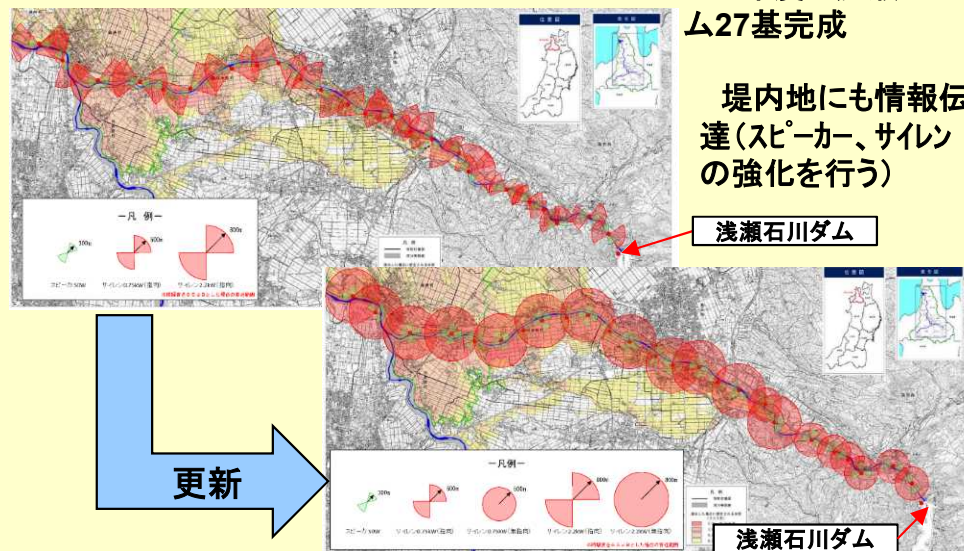


### 【令和3年度の主な取組み予定】

小・中学生等を対象に、洪水時のダムの役割・効果など防災教育を継続する。



浅瀬石川ダムの警報装置の強靱化(指向性→無指向性)を実施する。



・R3年度で浅瀬石川ダム27基完成

堤内地にも情報伝達(スピーカー、サイレンの強化を行う)

浅瀬石川ダム

浅瀬石川ダム



# 岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会 青森河川国道事務所 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【令和2年度の主な実施内容】

### ● 流下能力対策 (河道掘削) 整備



### ● 危機管理型ハード対策 (堤防天端の保護)



### ● 危機管理型ハード対策 (堤防法尻の強化)



### ● 緊急排水計画 (案) の作成

岩木川における大規模氾濫を想定し排水ポンプ車による緊急排水計画の検討を実施



### ● 防災教育の支援



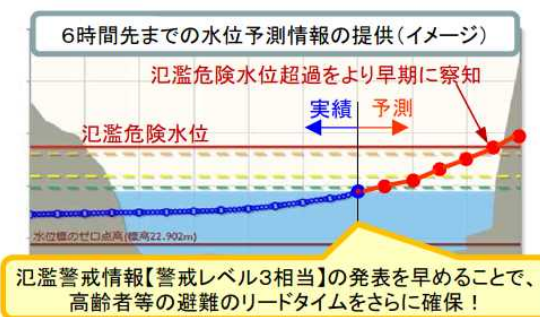
## 【令和3年度の主な取組み予定】

### ● 流下能力対策 (堤防・河道掘削) 整備



### ● 洪水予報の見直し

洪水予報について水位予測を現行の3時間先から6時間先まで拡大し、川の防災情報などで公表



### ● 洪水対応演習

(5/14・6/4・6/24)



### ● 岩木川重要水防箇所合同巡視の実施

本格的な出水期を前に水防団や地域住民、防災エキスパート及び行政機関が参加し重要水防箇所の合同巡視を実施

- ・ 7/2 藤崎(出)管内、
- ・ 7/5 五所川原(出)管内)



R1.7.9巡視状況